

令和4年度 イチオシ!の ICT 活用方法

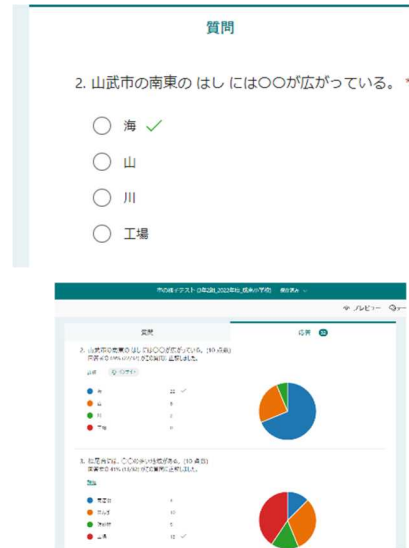
教育委員会	山武市教育委員会
-------	----------

1. 小学校の学習における活用方法 (学校名: 山武市立成東小学校)

「『市のようすクイズ』を解こう！」

メリット

- ・印刷・配付の手間が省ける。
→Teams 内で、Forms で作成した小テストを配付することで印刷の手間を省ける。
- ・採点の手間が省ける。
→自動採点の機能により、採点の時間を省くことができる。
- ・解答解説がしやすい。
→解答一覧がグラフで表示できるため、間違いが多かった問題について詳しい解説ができる。



2. 小学校の学習における活用方法 (学校名: 山武市立大富小学校)

「社会科の学習で、自動車工場の人にインタビューしよう」

メリット

- ・自動車工場まで見学に行かなくても、車の製造過程を見学することができる。
⇒遠方まで行かなくても、学校で学ぶことができる。
- ・画面越しでインタビューをすることができる。
⇒対面を避け、質問することができる。
- ・映像でわからなかったことをその場で質問することができる。
⇒配信動画などを視聴してわからなかったことを担当の方に質問をすぐできるので、理解が深まる。



3. 小学校の学習における活用方法（学校名：山武市立南郷小学校）

「道徳」

児童に自分たちの住んでいる地域の大切な文化・建物・受け継いでいきたいものについて調べ、情報を共有した。

メリット

- ・児童が集めた情報をすぐ一覧にして見ることができる。

⇒友達の見意見を一度に見ることができ、自分の考えと比べることができる。

- ・気になるものがあればすぐに調べることができる。

⇒児童の知的好奇心を高め、自分達の地域について理解を深めることができる。



4. 小学校の学習における活用方法（学校名：山武市立緑海小学校）

【画像をもとに話し合う活動】（社会科 第3学年 「市の様子」）

- 1 見学した施設や場所について話し合ったり、振り返ったりしやすくなる。
→話し合いや振り返りの学び合いの場に深まりが生まれ、充実する。

- 2 画像を残すことで、手書きのメモよりも詳細な情報を残すことができる。
→メモの時間をより多く確保できる。
→手書きのメモと違い、画像データを介して、情報を共有しやすくなる。

- 3 画像データを活用し、発表を工夫することができる。

→まとめの発表に向けた資料が、画像データを活用することで、より詳細になる。

→大型テレビ等を介して、発表の際に画像データを活用することで、わかりやすい説明をすることができる。



5. 小学校の学習における活用方法（学校名：山武市立鳴浜小学校）

「タブレットを使って宿泊体験学習をプレゼンテーション！」

メリット

1 写真の活用

- ・体験後、活動を振り返りながら、教師が撮影した写真を児童が選ぶことができる。
- ・写真を提示することで視覚的に伝わる発表ができる。



2 要点をまとめやすい

- ・自分が伝えたいことを資料に収まる範囲で、端的にまとめることができる。

3 順序立てて伝える力

- ・自分の意見に起承転結をつけながら構成していくことで、ものごとを順序立てて相手に伝える力がつく。

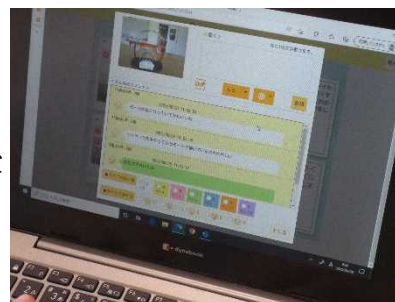


6. 小学校の学習における活用方法（学校名：山武市立日向小学校）

「図工の作品を画像と一緒に紹介」

<メリット>

- ・発表することが苦手な児童も作品紹介を気軽に行える。
→短い時間でより多くの情報を伝えることができる。
- ・友達が作った作品紹介をいつでも見ることができる。
→自分の作品紹介と見比べて、手軽に作り直すことができる。
- ・感想を手軽に伝え合うことができる。
→友達の作品に複数の児童が同時にコメントを書くことができ、友達と感想を共有することができる。



7. 小学校の学習における活用方法（学校名：山武市立睦岡小学校）

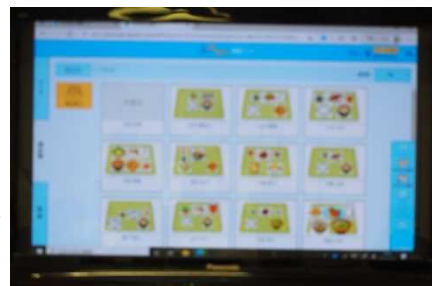
「活動を効率化&全員の考えが見える活用」

メリット

- ・紙面と違い、画面上で指の操作のみで簡単に動かせる。
また、自分が考えたものを、いくつも保存できる。
→ 書き直したり、絵をかいたりする手間がなく、
何度でも簡単に自分の考えを見直すことができる。



- ・全員の考え（思考）が「見える」。
→ 全員の考えが「見える」ので、考えを広げたり、
深めたりすることにも有効である。また、取り上
げたい考えを拡大し、共有することもできる。



8. 小学校の学習における活用方法（学校名：山武市立山武北小学校）

「国語」

新出漢字の練習の際、筆順を動画で
見せ、視覚的に捉えられるようにする。

メリット

- ・くり返し見たり、振り返ってみたりすることができる。
⇒既習漢字の振り返りや、学年をまたいだ学習が容易である。
- ・家庭学習でも応用することができる。
⇒インターネット環境があれば、HPにアクセスして、だれでも使える。
- ・視覚的に捉えることで、理解しやすい。
⇒止め、はね、はらいなどの動きもわかりやすい。

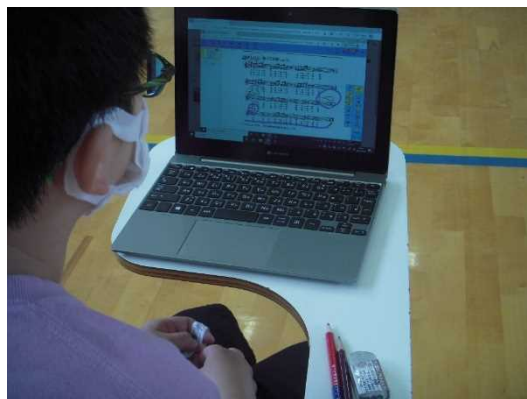


9. 小学校の学習における活用方法（学校名：山武市立蓮沼小学校）

「音楽の学習で楽譜を楽々説明！」

メリット

- ・ポイントや留意点の場면을拡大できる。
→つまずきやすい場面等，注意するところを説明しやすい。
- ・密が避けられる。
→どんな状況でも適用できる。
- ・楽譜の注意するところを説明しやすい。
→焦点化しやすい。
- ・自分の手元で楽譜をおえる。
→効率よく指導できる。



「算数の学習で自分の考えを友達に説明！」

メリット

- ・自分の考えを友達に提示しながら説明できる。
→全員が一人の考えを共有できる。
- ・ポイントや留意点の場면을拡大できる。
→つまずきやすい場面等，注意するところを説明しやすい。
- ・写真で残せば，振り返ることができる。
→学習中に何度でも振り返り・確認ができる。



10. 小学校の学習における活用方法（学校名：山武市立大平小学校）

「国語の学習で、資料をつくり、友達に提案しよう！」

メリット

- ・ 教員が児童の必要な資料を一括管理し、提示することができる。
⇒資料の確認や印刷の手間が解消される。
- ・ 発表ノートを活用することで、密が避けられる。
⇒密を避けながら、グループ活動ができる。
- ・ 自分が望む資料を活用することができる。
⇒複数の資料の中からよりよい資料を選択することができる。また、サイトからの引用だと画質が粗いため、自分で題材に合った資料を作ることができる。



11. 中学校の学習における活用方法（学校名：山武市立成東東中学校）

「毎日、毎時間の端末の活用」

○授業開始時の画像提示や動画視聴を行い具体例などの紹介をする

→ 教科書の絵や写真だけでなく、多くの画像を提示できることや動画視聴で実際に動いているものを視聴させるなど、視覚・聴覚からの情報を多くすることで印象に残るため、記憶に残りやすい授業になる。

○教育関連のWebページなどの活用で問題演習や復習などを行う

→ 時間内に何度も反復練習を行うことができることや、様々なパターンの演習を行うことができるため理解度を深めたり、知識の積み重ねにつながる。

○プリントからデータへ

→ データの配付が短時間でできることや、データの提出・回収も簡単に行うことができる。生徒が授業内容のまとめレポートの作成をしたり、意見の共有なども行うことができる。



12. 中学校の学習における活用方法（学校名：山武市立山武望洋中学校）

～自然教室の事後学習プレゼン～ 〈総合的な学習〉

- ①班ごとに探究したいテーマを決定
- ②班のメンバーで、一人ひとりが何について調べるか
・まとめるかを分担
- ③一人一台端末を用いて、それぞれ情報を収集したり分析したりし、プレゼンテーション用のスライドを作成
- ④メンバーが作成したスライドを結合し、必要に応じて修正を加え、班としてのプレゼンテーション資料が完成
- ⑤各班が電子黒板にスライドを映しながら発表



取りかかる前に、よいスライドの作り方を説明。見やすさや伝わりやすさを意識しながら、文字色やフォント、アニメーションなどを考えていた。



「効率的に作業ができる！」「様々な情報源に当たれる！」「表現方法を工夫できる！」